

チェック!! 健全化判断比率などの状況(令和元年度決算)

財政悪化がすすむ県や市町村の財政破たん(倒産)を未然に防ぐため、財政健全化法において、毎年度決算の際に財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために、財政状況を客観的に表し、監査委員の審査を受け議会に報告し、公表しています。

南島原市の数値は、昨年と同様、いずれも国の定める基準を下回っており、健全な財政運営を行っていることを示していますが、各比率が悪化して国の基準を超えないよう、これからも「行政改革大綱」や「集中改革プラン」に基づき、行財政改革を推進していきます。

南島原市の健全化判断比率

健全化判断比率には、次の4つの指標があります。

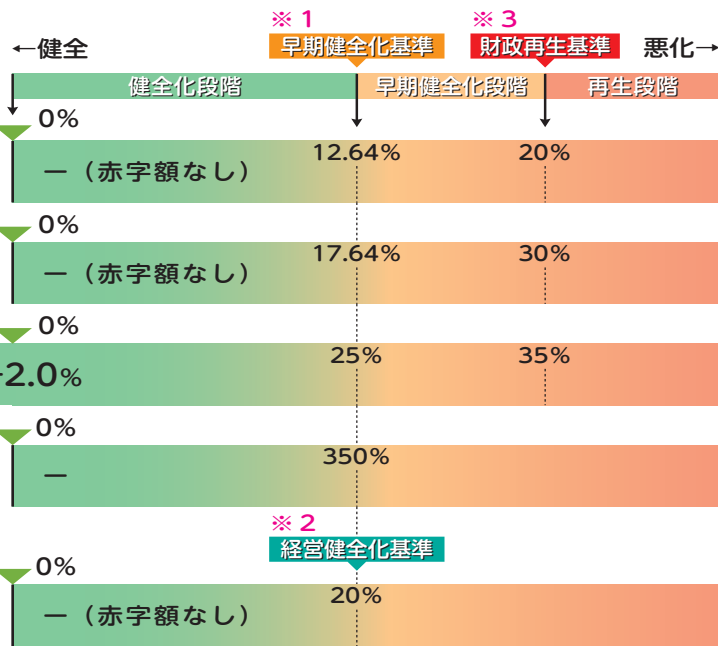
実質赤字比率
一般会計等の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。

連結実質赤字比率
全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。

実質公債費比率
南島原市の実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。

将来負担比率
南島原市が抱える実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。

資金不足比率
各公営企業の資金不足額が、事業の規模に対してどれくらいの割合になるかを示します。



※1「早期健全化基準」、※2「経営健全化基準」とは…国が示す基準で、これを超過してしまうと議会の議決を経て財政健全化計画を定め、財政の健全化に向けて計画的に取り組みなければなりません。
 ※3「財政再生基準」とは…国が示す基準で、これを超過してしまうと議会の議決を経て財政再生計画を定めるとともに、国(総務大臣)が認めない事業はできなくなってしまうなど、国の指導のもとで財政再生を行うこととなります。

県内13市財政状況比較表

【令和元年度 決算速報値】

順位	標準財政規模		財政力指数		経常収支比率		実質公債費比率		将来負担比率		地方債現在高		積立金現在高			
	市名	百万円	市名	%	市名	%	市名	%	市名	%	市名	百万円	対標財%	市名	百万円	対標財%
1	長崎市	98,723	大村市	0.64	雲仙市	84.0	西海市	-2.1	南島原市	-	南島原市	21,365	124.6	雲仙市	22,558	138.3
2	佐世保市	59,526	長崎市	0.59	南島原市	86.3	南島原市	-2.0	諫早市	-	雲仙市	21,518	131.9	西海市	15,702	126.9
3	諫早市	33,701	諫早市	0.54	対馬市	87.4	雲仙市	3.2	佐世保市	-	諫早市	54,432	161.5	南島原市	17,253	100.6
4	大村市	19,927	佐世保市	0.53	西海市	87.7	島原市	3.3	平戸市	-	西海市	20,341	164.4	対馬市	15,291	90.6
5	南島原市	17,151	島原市	0.45	平戸市	91.1	佐世保市	4.5	西海市	-	佐世保市	109,571	184.1	平戸市	11,472	88.2
6	対馬市	16,887	松浦市	0.43	島原市	91.2	平戸市	4.7	雲仙市	-	平戸市	26,021	200.1	五島市	13,998	86.9
7	雲仙市	16,312	西海市	0.30	佐世保市	92.5	五島市	5.7	島原市	4.6	島原市	23,401	206.2	諫早市	23,798	70.6
8	五島市	16,099	雲仙市	0.28	五島市	93.2	対馬市	5.8	五島市	12.6	大村市	42,068	211.1	壱岐市	7,925	65.5
9	平戸市	13,002	南島原市	0.25	壱岐市	94.8	壱岐市	6.4	対馬市	18.1	松浦市	19,712	222.0	松浦市	5,518	62.2
10	西海市	12,374	平戸市	0.24	諫早市	95.9	諫早市	7.2	壱岐市	38.3	壱岐市	27,757	229.3	大村市	11,933	59.9
11	壱岐市	12,104	五島市	0.24	大村市	97.3	長崎市	7.9	大村市	52.3	五島市	39,166	243.3	島原市	5,805	51.2
12	島原市	11,346	壱岐市	0.22	長崎市	97.6	大村市	8.8	長崎市	82.7	長崎市	256,001	259.3	長崎市	46,419	47.0
13	松浦市	8,879	対馬市	0.19	松浦市	98.2	松浦市	12.3	松浦市	83.2	対馬市	44,442	263.2	佐世保市	21,983	36.9
財政指標等の 国県平均値		県13市平均		0.38	県13市平均	93.6	県13市平均	5.8	県13市平均	16.8	県13市平均	210.0	県13市平均	65.4		
		県平均		0.39	県平均	93.0	県平均	5.8	県平均	12.0	県平均	205.7	県平均	67.9		
		全国平均(H30)		0.51	全国平均(H30)	93.0	全国平均(H30)	6.1	全国平均(H30)	28.9	全国平均(H30)	187.9	全国平均(H30)	50.0		

■標準財政規模…地方公共団体が通常の状態では経常的に収入が見込まれる一般財源の総額です。■財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指数です。この数値が大きいほど財政的に余裕があるといえます。■経常収支比率…人件費などのように経常的に支出する経費に、地方税などの経常的な財源収入が、どの程度充てられているかを示す比率。指数が小さいほど財政的に柔軟性がある状態です。■実質公債費比率、将来負担比率…上記の健全化判断比率などの状況で解説しています。■地方債現在高…地方公共団体が事業を行うために借り入れた借金の残高です。■積立金現在高…地方公共団体が将来必要となる財源に充てるための貯蓄の残高です。■対標財…標準財政規模に対する割合です。

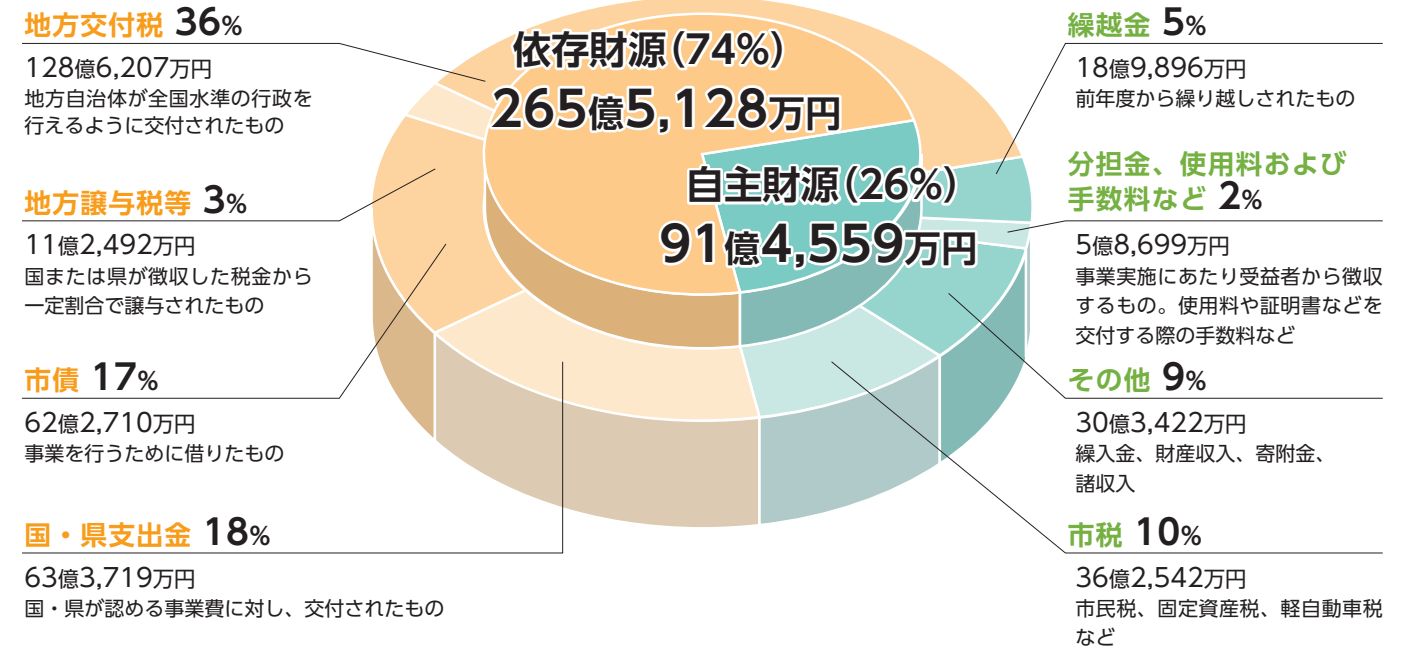
令和元年度 決算の状況

図 財政課 ☎73-6625

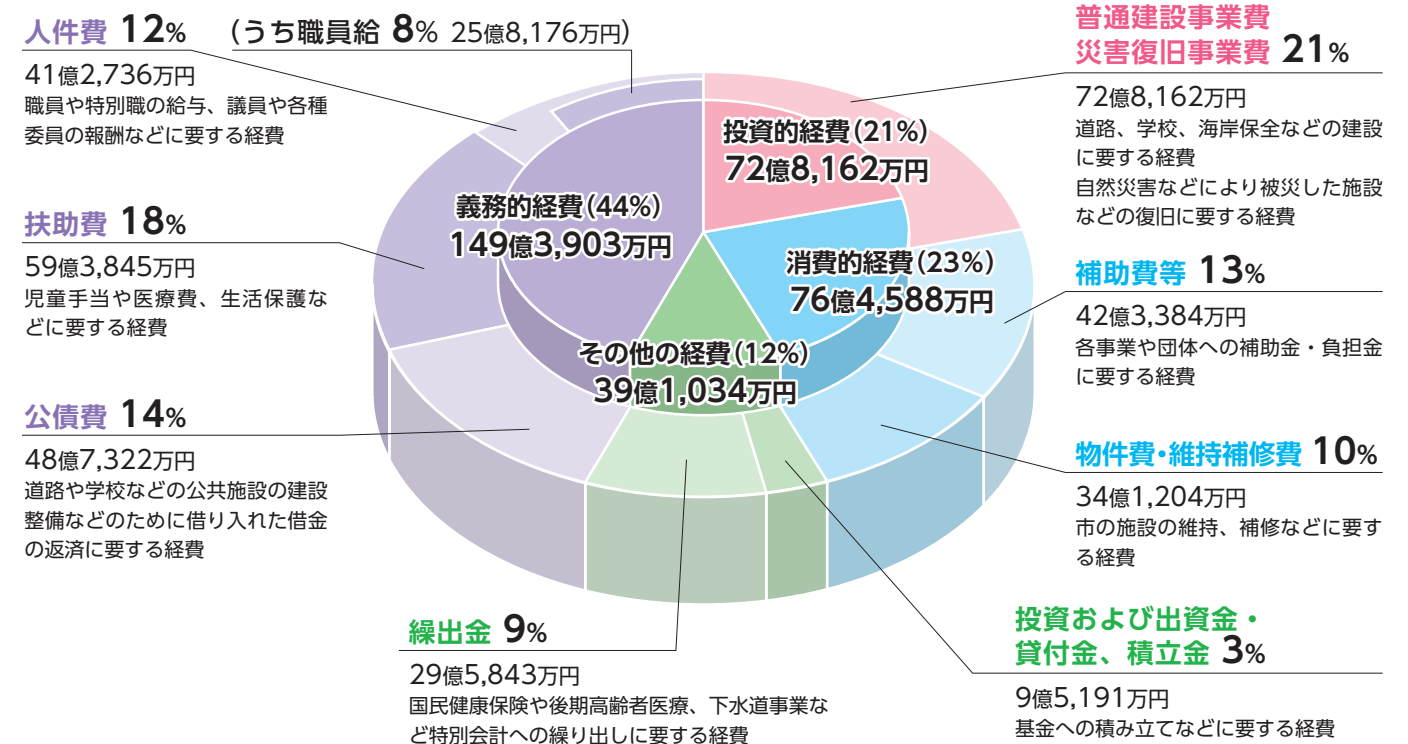
平成31年4月1日から令和2年3月31日までの1年間の歳入、歳出の状況をお知らせします。

皆さんが納めた税金や国・県からの補助金などは、南島原市の生活環境をより良くするためにさまざまな形で使われています。

歳入総額 356億9,687万円



歳出総額 337億7,687万円



歳入歳出差引額 19億2,000万円

※この内、繰越事業の財源3億2,812万円を除いた額15億9,188万円が翌年度繰越額となります。